

延岡市まちづくり交付金評価委員会議事録

会議の名称		延岡市まちづくり交付金評価委員会	
地区の名称		川水流・久保山地区	
事務局		都市建設部 都市計画課	
開催日時		平成21年11月24日(火) 13:30~16:00	
開催場所		北方町総合支所 1階 会議室	
出席者	委員	横山裕(委員長)、矢野公一(副委員長)、平林宏一	
	その他	(まちづくり交付金事業所管課) (北方町総合支所)柳田支所長、松本次長 (〃北方教育課)大村課長、田口主任主事 (〃地域振興課)緒方課長、佐藤係長、小野主任主事 (〃建設課)佐藤課長、織田主任技師	
	事務局	甲斐部長、池田課長、土手係長、森満主任技師	
公開の可否		公開	傍聴者数 0名
非公開・一部非公開の場合の理由			
審議の経過		<p>1. 開会(13:30~)</p> <p>2. 北方町総合支所長あいさつ ・柳田支所長よりあいさつ</p> <p>3. 委員紹介 ・横山委員、平林委員、矢野委員より自己紹介</p> <p>4. 北方町総合支所出席者・事務局紹介 ・各出席者、事務局より自己紹介</p> <p>5. 議事(手元に資料を配付し、パワーポイントにより資料の内容を説明。)</p> <p>議事1. 事後評価制度の概要 ・事務局より説明 ・まちづくり交付金の事業評価のしくみ、事業評価における評価委員会の位置づけや役割について説明</p> <p>議事2. 該当地区におけるまちづくりの経緯説明 ・事務局より説明 ・川水流・久保山地区の都市再生整備計画の内容、主な変更点及び事業実施後の地区の変化について説明</p> <p>現地視察(事業現場を回り、担当課より事業内容を説明) ・川水流・久保山地区の事業現場を視察。 ・各事業の現場を視察し、現在の状況を確認。 川水流中央通線(高質空間形成施設)、花のあるまちづくり活動(まちづくり活動推進事業)、干支の陶芸わくわく交流事業(地域創造支援事業)についての現地説明をはじめとして、各事業現場を回り、担当課より事業内容について説明が行われた。</p>	

<p>審議の経過</p>	<p>議事3. 事後評価手続き等にかかる審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明 ・方法書で設定した各指標の評価値の求め方、成果の評価(目標値の達成度、達成の理由、追加したその他の指標の効果発現の状況等)について説明 ・効果発現の要因について、目標を達成した指標について、各事業の貢献度や目標達成した要因の総合所見や今後の活用について説明 ・事後評価原案の公表について、公表方法や公表結果について説明 <p>議事4. 今後のまちづくりについての審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明 ・今後のまちづくり方策について、検討方法と検討結果(課題の改善状況、効果を持続するために行う方策、改善策等)、今後のまちづくり交付金の活用予定について説明 ・今後のフォローアップ計画について説明 <p>審議</p>
<p>委員</p>	<p>審議の方に入りたいと思います。 議事3からの内容についてご質問、ご意見がありましたらお願いします。</p> <p>議題3の「成果の評価について」の部分ですが、事業未完了時点で評価するのはかなりの苦労があると思うが、見込み値は出し方はこういった方法になるのですか。計画段階の数値をそのまま見込み値として評価に当てはめているということですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>資料⑪の1ページを見て頂きたいのですが、「交流施設入込客数」については、陶芸窯はまだ完成していませんが、来年度は、ここにある年間利用計画に基づいて参加者を募って運営していくこととなりますので、目標値を上回ることを見込んで評価しています。</p>
<p>委員</p>	<p>「利用団体数」についても同じ様な方法で推計しているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そうです。これも、資料⑪の5ページに、北方インター公園の類似施設として近隣の北方運動公園の利用団体数の実績値があります。北方運動公園は、現在、9割がゲートボール等での利用で、1割が野球、サッカーでの利用になっているが、実際、旧北方町内の住民の方は、運動公園まで橋を渡って行かれている状況なので、北方インター公園が完成したら、その利用者の方々に北方インター公園を活用して頂ける様に、休日、平日とも利用を促進していきたいと考えています。また、団体数で目標を設定しているのは、団体受付方式で利用の受付をするため、団体でないと利用状況の把握が難しいためです。</p> <p>「交流施設入込客数」と「利用団体数」については、今まで別の場所で行っていた陶芸教室の実績や、北方運動公園の利用実績を基に評価値を推計しています。</p>
<p>委員</p>	<p>「道路環境整備の満足度」についてのアンケートは、何名を対象にしてアンケートを実施されたのか説明をお願いしたい</p>

事務局	<p>資料⑪の10ページに、アンケート集計結果を挙げています。アンケートは、まちづくり交付金の事業区域の近隣で、旧北方町の約4割にあたる700世帯を対象にアンケートを配布し、481件を回収しています。</p> <p>「道路環境整備の満足度」については、全体の約8割が良くなったという回答になっていますが、評価値はポイントに置き換えて、4ポイント以上を目標にして、4.2ポイントという結果になっています。</p> <p>「まちづくりに関する満足度」も、資料⑪の13ページになりますが、同様にアンケート結果を基にポイントに換算して出しています。現在の結果は、3.6ポイントになっており、3ポイントから向上はしているが目標値の4ポイントを下回っているため、4ポイントになる事を目標にして、来年フォローアップで再度アンケート調査を行う予定にしています。実際は、現在整備中の施設が完成したら、ポイントは上がってくると予想しています。</p>
委員	<p>整備中の段階で、見込みで評価値をださないといけないのですか。</p>
事務局	<p>事後評価の手続の中で、事業の最終年度に、指標の数値目標の状況について市民に公表することになっているため、整備中の段階でも評価値を出さないといけないことになっています。</p> <p>評価することが難しいといった点もありますが、まちづくり交付金の制度の中で決められているため、評価値を出す必要があります。</p>
委員	<p>資料⑪の15ページにある「イベントの参加者数」に「干支のまち青空市」の状況があるが、イベントの参加者も多く、良いイベントだと思います。</p> <p>こういった事に、まちづくり交付金が活用されることは、大変良いことだと思いますので、今後もまちづくり交付金による事業を続けてもらいたい。</p>
事務局	<p>まちづくり交付金も事業仕分の対象となり、今後、事業がどういった状況になるのか不明確ですが、総合的なまちづくりを行うまちづくり交付金の事業制度は、目的を達成しやすい事業だと思っています。</p>
委員	<p>まだ事業が全て完了していない段階での審議となったが、事後評価の手続きは、きちんとした資料に基づいて実施されていると思います。</p> <p>何よりも、私自身が旧北方町が好きで、まちが良くなっていくことは大変良いことだと感じていますし、新しく道路も整備されて、今後は益々他の地域からも北方に訪れる方も増えてくる様になり、こういった事業が活用されてより良いまちづくりに繋がることを一市民として嬉しく思っています。</p>
矢野副委員長	<p>私の感想ですが、交付金が道路整備に活用されて「道路環境に対する満足度」が向上したことは、事業の効果として非常に良いことだと思います。</p> <p>その他にも、干支の陶芸わくわく事業については、旧北方町だけでなく延岡市民が利用できる施設ができて良いことだと思っています。</p> <p>また、新商品開発とか、道路整備においても、折角、「干支のまちづくり推進事業」ということになっているので、もう少し「干支」というのを前面に出して、うまくアピールしていったらどうかと感じました。</p>
担当課 (地域振興課)	<p>「干支のまちづくり」を北方町で行い始めたのは昭和60年頃からです。これまでも、いろいろと取り組んでいますが、干支をデザインした街灯を600基程度、旧北方町内に設置しています。また、これからも「干支」を中心に様々な事業に取り組んでいきたいと考えています。</p>
事務局	<p>「干支のまちづくり」については、まちづくり交付金とは別の事業でも行っていますし、「干支のまちづくり」は、本来、旧北方町ですと進めておりますので、理解を頂たい。</p>

委員	<p>今日、現地視察で事業箇所を見させて頂いて、劇的に変わっている印象がある。以前であれば、移動が困難な場所もスムーズに行き来が可能になって、徐々に市民の理想のまちに変わりつつあると感じています。</p> <p>まちづくり交付金が、来年以降も凍結されることなく、地域のために使われていくことを望んでいます。</p>
	<p>6. 閉会</p>
事務局	<p>今日は天気の悪い中、ありがとうございました。これで無事審議の方も終了させて頂きました。</p> <p>今日の審議結果を踏まえて事務局で事後評価をまとめ、国に報告させて頂きたいと思います。その後、年度末迄に審議結果を公表し、フォローアップも行う予定で考えております。</p> <p>この地区は、水害による影響が大きく、計画の内容も随分変わったのですが、ようやく完了に近づくことができ良かったと思います。</p> <p>それでは長時間に渡り審議ありがとうございました。これでまちづくり交付金評価委員会を閉会します。</p>
	<p>－ 以 上</p>



評価委員会
(審議状況)



評価委員会
(現地視察状況)



評価委員会
(審議状況)